

高知大学人文社会科学系主催ワークショップ

# 高知県における

# 自動車関連産業の発展可能性

「学び合い」を軸にした発展可能性を探る

ゲストスピーカー

**田中 勝久** 氏（株式会社ミロクテクノウッド 代表取締役社長）

**岡田 勝利** 氏（廣瀬製紙株式会社 代表取締役社長）

**富野 貴弘** 氏（明治大学商学部 准教授）

**佐伯 靖雄** 氏（立命館大学経営学部 助教）

とき

2011年6月2日（木）13時00分開始（申込不要・無料）

ところ

高知大学朝倉キャンパス  
メディアホール（メディアの森 6F）

高知市曙町 2-5-1 (TEL 088-844-8172)

主催 高知大学人文社会科学系

共催 高知大学経済学会、高知大学人文学部社会経済学科

後援 高知県、高知県経営者協会、高知県工業会、高知県産業振興センター、高知商工会議所、

高知新聞社、高知県中小企業団体中央会、四銀キャピタルリサーチ

TEL 088-844-8172（高知大学人文学部事務室）

E-mail kazushi@kochi-u.ac.jp（高知大学人文学部 中道）

# このようなお話をするワークショップです

高知大学と四銀キャピタルリサーチで行った2010年度の共同研究「地域産業の発展分析～高知県における自動車関連産業の発展可能性に関する研究～」の成果を報告する機会として、ワークショップを開催します。また、高知大学人文社会科学系人文社会科学部門で進めています研究プロジェクト「域内企業の学び合い・競争を通じた企業と地域の持続的発展モデルの探求と実践」の成果を合わせて紹介します。

高知県の自動車関連産業の発展可能性について考えるようになったきっかけは、高知県が音頭をとって組織した「高知県自動車部品関連会社の交流会」を知ったことに端を発します。高知県内には、優れた技術とビジネスの仕組みを持つ企業が多くあります。自動車部品関連企業についても同様であり、これから自動車産業に参入しようとする企業はもちろん、既に参入している企業も、互いの良いところを「学び合う」ことによって、発展可能性がより一層高まるのではないかと考えます。

また一方で、東日本大震災の影響を受け、長期間の操業停止を強いられた自動車産業について、これまで築き上げてきたシステムを見直すべきなのかを冷静に議論する局面にあると思います。この点について、長年自動車産業における購買管理の実態把握に努めてきた研究者とともに考えていきたいと思っています。

ワークショップには、自動車関連産業に従事されているみなさまはもちろんのこと、高知県の産業振興や県内企業の企業経営に関心をお持ちのビジネスパーソン、市民の方々、学生のみなさん、また、県内企業をサポートする立場にある行政のみなさまにお集まりいただきたいと考えています。ご来場を心よりお待ちしております。

## ゲストスピーカーの方々は



**田中 勝久氏**

(株式会社ミロクテクノウッド 代表取締役社長)

自動車関連産業への参入によって大きくビジネスを発展させたミロクテクノウッドは、高知県企業のなかで成功モデルとして位置づけられています。このような成功の裏には、日々、課題を解決し続けてこられたからだだと思います。今回、ミロクテクノウッドが直面してこられた課題、そして、それを乗り越えるために取り組んできたこと、さらに、いまチャレンジしていることを報告させていただきます。



**岡田 勝利氏**

(廣瀬製紙株式会社 代表取締役社長)

自動車関連産業における高知県企業の新たな成功モデルの最右翼に位置付けられる廣瀬製紙のこれまでの事業展開について、お話しさせていただきます。自動車関連の部材を扱うようになった経緯をご紹介いただくとともに、コア技術を用いて多様な産業に如何にチャレンジしてこられたのか、いま挑戦していることも合わせて報告させていただきます。



**富野 貴弘氏**

(明治大学商学部 准教授)

完成車メーカー間の生産戦略の違いから生じる購買管理の異同について、長年の実態調査に基づいた研究成果を報告させていただきます。

聴講者のみなさんには、完成車メーカーによって、部品サプライヤーが直面する課題が少なからず異なっているということがご理解いただけるのではないかと思います。



**佐伯 靖雄氏**

(立命館大学経営学部 助教)

カーエレクトロニクス部品における完成車メーカーと部品サプライヤーの取引実態の特徴とエコカー普及による影響について、日本企業、欧州企業へのインタビュー調査に基づいた報告をさせていただきます。

ご来場のみなさんには、エコカーの普及が完成車メーカーと部品サプライヤーの取引関係に対して、どのような影響が及ぼすのかについて、理解を深めていただけると幸いです。

## このような段取で進めます

司会進行・モデレーター

- 13:00 オープニング (趣旨説明)
- 13:05 「高知県自動車関連産業の発展ストーリー～『学び合い』をキーワードに～」
- 13:30 「市場ニーズに応える企業への変革」
- 14:00 「廣瀬製紙のチャレンジ」
- 14:30 <休憩>
- 14:40 「日本自動車メーカーの生産戦略比較～時間をめぐる競争」
- 15:20 「カーエレクトロニクス部品の取引実態～エコカー普及の影響を探る～」
- 16:00 <休憩>
- 16:10 パネルディスカッション

- 中川 香代 (高知大学人文学部社会経済学科 教授)
- 田村 安興 (高知大学人文学部社会経済学科 教授)
- 中道 一心 (高知大学人文学部社会経済学科 講師)
- 田中 勝久 (株式会社ミロクテクノウッド 代表取締役社長)
- 岡田 勝利 (廣瀬製紙株式会社 代表取締役社長)

- 富野 貴弘 (明治大学商学部 准教授)
- 佐伯 靖雄 (立命館大学経営学部 助教)

- パネリスト 浅野 正仁 (高知県商工労働部企業立地推進監)
- 福田 善乙 (高知短期大学 名誉教授)
- ゲストスピーカーのみなさま

- 立田 義晴 (四銀キャピタルリサーチ株式会社 調査部長)

- 17:00 クロージング